

一般社団法人 日本動機づけ面接協会 (JAMI) 第7回年次大会&ワークショップのご案内

日本動機づけ面接協会 (JAMI) 第7回大会

2019年3月31日 (日) 10:00~14:30

大会長 村田 千里 ((株)野村総合研究所)

keynoteプレゼンテーション

「あれもこれも変えることを狙った動機づけ面接：妊娠中のアルコール使用に対する介入例」

カレン・インゲルソル (バージニア大学 精神医学・神経行動科学 教授 Board of Directors of the Motivational Interviewing Network of Trainers)

シンポジウム

「女性のアルコール依存症」

話題提供者 岩原千絵 (独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター)

一般演題 等、予定しております。

社団法人日本動機づけ面接協会 (JAMI) とは

「動機づけ面接 (MI)」の考え方を普及させ、実際に活用できる力のある専門家を増やすことによって、人々の健康増進や福祉、健康科学の進歩に寄与することを目指して2012年に設立された。グローバルな情報とともに、現場に即した正確で適切な情報をホームページなどで提供している。

会場

ワイム貸会議室 御茶ノ水

申込

日本動機づけ面接協会 (JAMI) HPにて、申込受付中です。各講座は、定員数に達し次第、申込受付終了となります。

看護師向けワークショップ「看護に活かす「動機づけ面接」-初級編

講師：瀬在泉 (防衛医科大学校医学教育部看護学科)

日時：2019年3月30日 (土) 17:30~20:30

日本でも精神科領域や禁煙など生活習慣病予防の分野を中心に、動機づけ面接 (MI) が広がってきました。今後は広く看護職が活動する場面においても、MIの活用によって、患者さんや看護職自身に利益をもたらすことが期待されます。今回のワークショップでは、患者さんや相談者と協働的に対話を進めるための「聞き返し」や「情報提供 (交換)」のコツなどを中心に、一緒に演習する予定です。初めて動機づけ面接に触れる方・看護職以外の方も歓迎します、どうぞ参加ください。

単位数：1単位 (2級)

海外招聘講師 特別3時間ワークショップ<通訳付き>

1)IT機器を使う動機づけ面接、2)グループでのMISキルをコーディングする：AMIGOSの紹介

講師：カレン・インゲルソル (バージニア大学 教授 Board of Directors of the Motivational Interviewing Network of Trainers)

日時：3月31日 (日) 14:45~17:45

この3時間ワークショップは二つのテーマを扱う。

・IT機器を使う動機づけ面接

最初になぜ、またどうITを使ってMIを行うのかを解説する。次にeHealth(電子ヘルス)とmHealth(モバイルヘルス)を使って嗜癮行動を減らした事例を取り上げる。

・グループでのMISキルをコーディングする：AMIGOSの紹介

クリストファー・ワグナー博士と一緒にいったAMIGOS (Assessment of MI Groups Observer System、MIグループ観察評価システム)に関する研究を紹介する。参加者はAMIGOSを実際に使ってグループ内のやり取りを評価する練習をする。

社団法人 日本動機づけ面接協会 (JAMI) 第7回大会&ワークショップのご案内

海外招聘講師 初中級以上向け MI実践2DAY ワークショップ<通訳つき>
グループMIのファシリテート：ワークショップで実際に体験してみよう

2019年3月29日 金 30日 土

10:00~16:30

9:30~16:30

なぜ、個人ではなく集団という状況でMIを使うのだろうか？MIのスキルを集団療法のスキルとどのように統合するのだろうか？どうやってグループをスタートするのだろうか？

こうした疑問に対して講義形式で簡潔に答えた後に、変化への動機づけのレベルが多様な集団に対して望ましい治療結果を得るため必要なスキルを実地練習する。

二日間のテーマには次が含まれる。

- 1)グループMIの基礎：グループの要素、クライアント中心のスタイル、MIにおける変化のフォーカス
- 2)グループにおける関り
- 3)グループの中で見通しを探る
- 4)変化への勢いを育む
- 5)実際の行動に移る
- 6)難しいメンバーに付き合う

このワークショップでは、参加者自身が自分の生活をどう変えたいか、個人的な願望を扱いながら、スモールグループの一員として他のメンバーとともに学ぶようにする。参加者は交代でリーダーの役割をとることがあり、そのためのシナリオも用意されている。ワークショップを通じてグループの一員として受けるインパクトとグループを進めるために必要なリーダーシップのスキルの双方を経験することになる。

単位数：6単位（1級2級共通）

講師紹介：カレン・インゲルソル

臨床健康心理士であり、バージニア大学精神医学・神経行動科学講座の教授である。嗜癖行動と健康増進にまたがる領域に対するMIとIT技術を使った介入方法について臨床研究を行っている。70以上の査読付き論文を著し、2つの共著がある。Motivational Interviewing in Groups(2013, Guilford Press、邦訳「グループにおける動機づけ面接」藤岡淳子、野坂祐子訳、星和書店 2017)、Women and Drinking: Preventing Alcohol-Exposed Pregnancies (2015, Hogrefe Press)である。19年前にグループ動機づけ面接の治療マニュアルを著した後、彼女とクリストファー・ワグナーがグループ動機づけ面接のモデルを確立した。現在はHIV陽性者に対して、ピアカウンセリングの形でグループMIを行っている。MINTのメンバーを20年続けており、最近、MINT理事に再選された。インゲルソル博士の臨床は現実の状況に合わせたエビデンスに基づく実践を目指している。薬物依存に対する治療と地域における矯正、家族療法、健康増進を行っている。



* 3月30日 (土) 「動機づけ面接」2級技能検定を実施いたします。詳細は別途HPをご覧ください。